

## 令和7年度大学入学共通テスト

# 試作問題『英語（リスニング）』

### ○ 掲載している試作問題

第C問（配点15点）

### ○ 作成の趣旨及び留意点

本試作問題は、「令和7年度大学入学共通テストの出題教科・科目の問題作成方針に関する検討の方向性」に基づく令和7年度大学入学共通テスト『英語（リスニング）』の問題作成の工夫について、具体的なイメージを共有するために作成・公表するものです。

本試作問題は、出題する問題の一例です。本試作問題と同じような内容、形式、配点等の問題が、令和7年度以降必ず出題されるものではありません。本番の試験問題の作成に当たっては、今後決定する「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト問題作成方針」を踏まえて検討します。

本試作問題は専門家により作成されたものですが、過去の大学入試センター試験や大学入学共通テストと同様の問題作成や点検のプロセスを経たものではありません。また、本番の試験問題と異なり、A4サイズで作成しています。本番の試験問題は、適切な分量や体裁となるよう作成することとしています。

※ 本試作問題に関する説明は、「試作問題「英語」の概要」を御覧ください。

## 第C問 (配点 15) 音声は1回流れます。

第C問は問27から問33の7問です。

最初に講義を聞き、問27から問31に答えなさい。次に問32と問33の音声を聞き、問いに答えなさい。状況、ワークシート、問い及び図表を読む時間が与えられた後、音声の流れます。

### 状況

あなたはアメリカの大学で、幸福観についての講義を、ワークシートにメモを取りながら聞いています。

### ワークシート

#### ○ World Happiness Report

- Purpose: To promote \_\_\_\_\_〔 27 〕 happiness and well-being
- Scandinavian countries: Consistently happiest in the world (since 2012)

Why? ⇒ “Hygge” lifestyle in Denmark



spread around the world in 2016

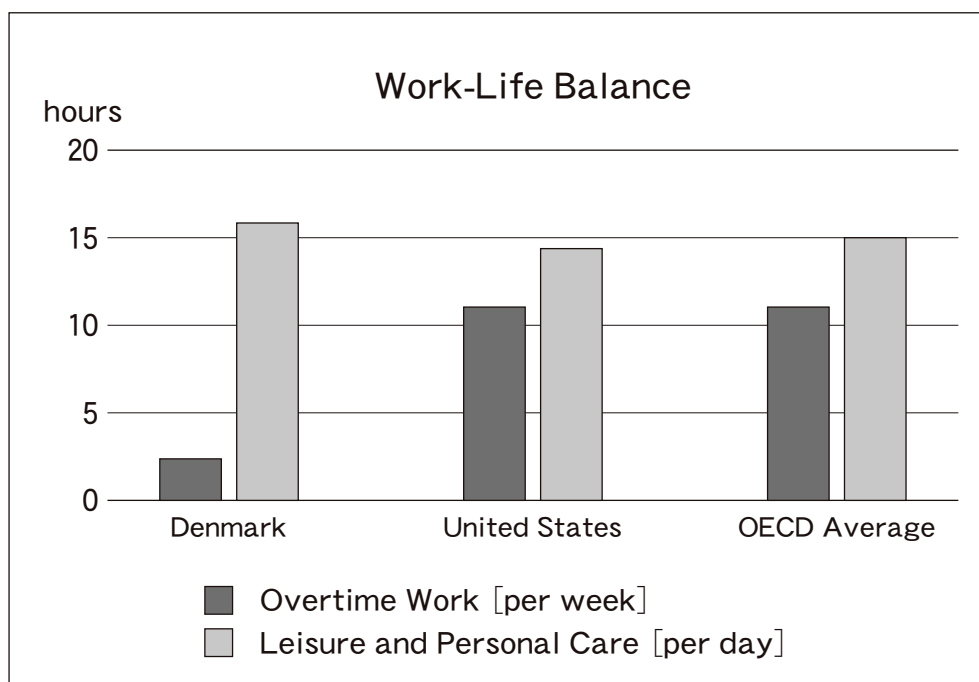
#### ○ Interpretations of Hygge

	Popular Image of Hygge	Real Hygge in Denmark
What	〔 28 〕	〔 29 〕
Where	〔 30 〕	〔 31 〕
How	special	ordinary



問33 講義の後で、Joe と May が下の図表を見ながらディスカッションをしています。ディスカッションの内容及び講義の内容からどのようなことが言えるか、最も適切なものを、四つの選択肢(①~④)のうちから一つ選びなさい。

33



- ① People in Denmark do less overtime work while maintaining their productivity.
- ② People in Denmark enjoy working more, even though their income is guaranteed.
- ③ People in OECD countries are more productive because they work more overtime.
- ④ People in the US have an expensive lifestyle but the most time for leisure.